

### ひふみ投信 月次ご報告書

追加型投信/内外/株式

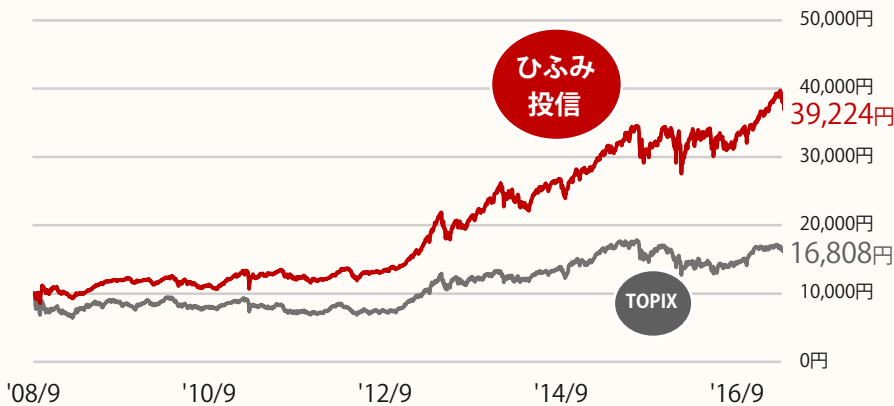
レオス・キャピタルワークスよりお客様へ  
資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、ありがとうございます。  
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



GOOD  
DESIGN  
AWARD  
2016

### 運用実績

#### 基準価額の推移（日次）



作成基準日：2017年4月28日

※当レポートで言う基準価額とは「ひふみ投信」の一万口あたりの値段のことで、また信託報酬控除後の値です。

※ひふみ投信の当初設定日の前営業日（2008年9月30日）を10,000円として指数化し、基準価額とTOPIXのグラフや設定来の運用成績の表を作成しています。

※TOPIXは、全てTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXとは東証株価指数のことで、東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額（株数×1株当たり時価）の合計を指数化して算出され、日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。TOPIX（配当込み）とは、配当収益を考慮して東京証券取引所が算出・公表している指数です。

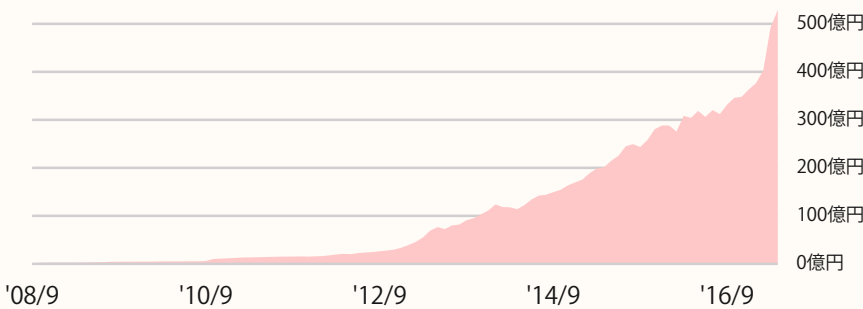
※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入銘柄比率や運用実績を表しています。また運用実績など%表記の値については小数点第二位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※受益権総口数とは、お客様に保有して頂いている口数合計です。

※ひふみ投信は分配金再投資専用の投資信託です。

※当資料では「ひふみ投信マザーファンド」のことを「ひふみ」と略する場合があります。

#### 純資産総額の推移（月次）



#### 運用成績

	1ヶ月	3ヵ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ひふみ投信	-0.2%	6.6%	14.0%	18.7%	73.8%	292.2%
TOPIX	1.3%	1.6%	11.2%	16.7%	40.1%	68.1%

#### ひふみ投信の運用状況

基準価額	39,224円
純資産総額	528.6億円
受益権総口数	13,478,504,031口

#### 分配の推移（1万口当たり、税引前）

第4期	2012年10月	0円
第5期	2013年9月	0円
第6期	2014年9月	0円
第7期	2015年9月	0円
第8期	2016年9月	0円
設定来合計		0円

## 資産配分比率などの状況

### ひふみ投信マザーファンドの状況

純資産総額	2,035.2億円
組入銘柄数	140銘柄

### 資産配分比率

国内株式	86.4%
海外株式	0.0%
現金等	13.6%
合計	100.0%

### 市場別比率

東証一部	77.3%
東証二部	1.6%
マザーズ	2.7%
JASDAQ	4.9%
現金等	13.6%
合計	100.0%

### ひふみ投信 投資信託財産の構成

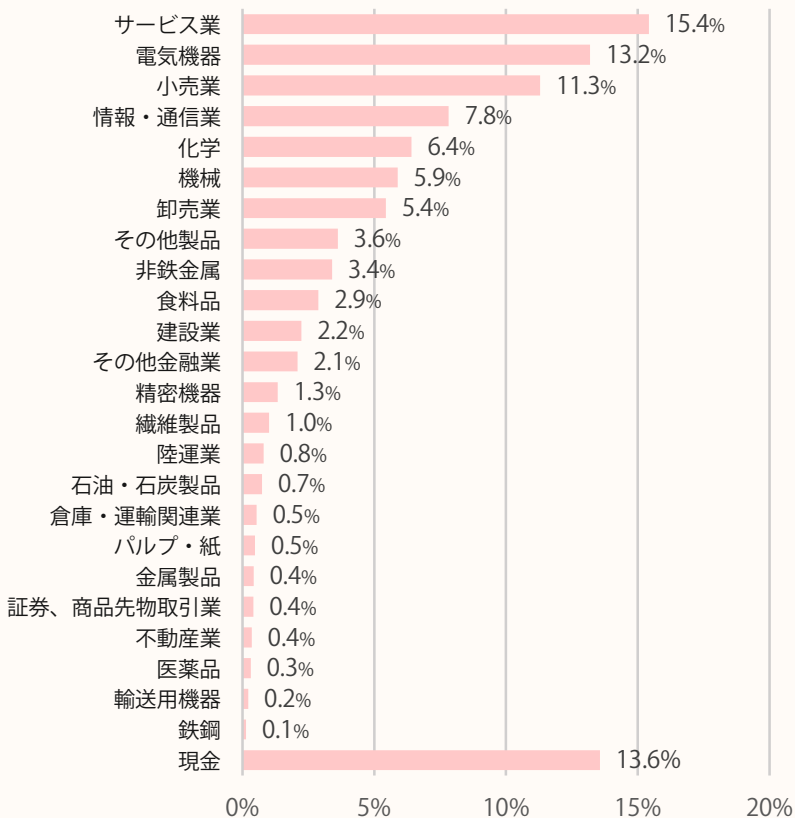
ひふみ投信マザーファンド	100.0%
現金等	0.0%
合計	100.0%

※ひふみ投信は、ひふみ投信マザーファンド（親投資信託）を通じて実質的に株式へ投資しています。

※「資産配分比率」「市場別比率」「業種別比率」はマザーファンドの対純資産比率にて表示しております。

※現金等には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

### 業種別比率



※業種別比率について：東証33業種分類を用いて表示しています。非保有の業種は表示されません。

## 銘柄紹介 (組入比率1~10位)

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
	企業ロゴ等	銘柄紹介				
1	東京センチュリー  東京センチュリー株式会社	8439	大型	東証一部	その他金融業	2.1%
		みずほFG、伊藤忠商事などを母体とするリース会社。競合他社の参入が難しいとされる航空機、環境エネルギー、不動産事業に積極的に取り組むことで、成長を目指す。				
2	あい ホールディングス  あいホールディングス株式会社	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.9%
		防犯カメラ、建設設計、銀行や病院のカード発券機まで事業領域は多岐に渡る。国内外の景気に変化する環境下でも、創業者の佐々木秀吉氏が主導するM&Aにより安定成長を継続している。				
3	アマノ 	6436	中小型	東京一部	機械	1.7%
		就業時間管理システムや駐車場管理、床面洗浄機をはじめ、企業の労働環境改善に向けた製品を提供。働き方改革が進む中、当社製品の引き合いが強まる可能性も。また営業にも強み。				
4	日本写真印刷 	7915	中小型	東証一部	その他製品	1.6%
		スマートフォン向けOLED用タッチセンサーの収益貢献期待高まる。一般印刷から産業・電子印刷へ軸足を移し、タブレット向けタッチセンサー領域では、品質・納期・数量などで優位性を持つ京都の老舗企業。				
5	キューピー 	2809	大型	東証一部	食料品	1.6%
		マヨネーズやドレッシングの製造・販売を行う。プレミアム商品を発売することで単価アップにも成功。近年ではサラダや惣菜事業にも注力するなどドレッシング以外の事業へも積極投資を行う。				
6	イビデン 	4062	中小型	東証一部	電気機器	1.5%
		スマートフォンやパソコンに使用される基盤を手掛けるほか、自動車などに使用されるセラミックの製造も行う。構造改革による固定費の削減に加え、電子デバイスに使用される基盤の微細化が進む中で恩恵も。				
7	任天堂 	7974	大型	東証一部	その他製品	1.5%
		1889年に花札メーカーとして創業するも、1983年に「ファミリーコンピュータ」が大ヒットし大変貌を遂げた。最近、「Nintendo Switch」据え置きゲーム機と携帯ゲーム機の融合系を発表。老舗ゲームメーカーの新しいチャレンジは始まったばかり。				
8	小松製作所 	6301	大型	東証一部	機械	1.5%
		建設機械で世界2位。近年は米鉱山機械会社買収に合意したと発表するなど、グローバルで製品・顧客のラインナップが拡大。また、資源会社の設備投資の減少の底入れの兆しを背景に鉱山機械需要の回復への期待も膨らむ。				
9	メガチップス 	6875	中小型	東証一部	電気機器	1.4%
		ファブレス（製造工場を持たない）が特徴。インターネット、電子機器の発達で物同士が繋がる「IoT社会」で必要不可欠と言われるLSI（あらゆる電子部品を半導体チップに組み込んだ集積回路（IC））を用途に合わせて提供する。				
10	東京応化工業 	4186	中小型	東証一部	化学	1.4%
		半導体製造過程でシリコンウエハー状に回路を形成するのに欠かせない感光性樹脂（フォトレジスト）等の製造が主力。液晶ディスプレイや太陽光電池パネル分野にも進出する高機能材料メーカー。				

※規模は作成基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型（3,000億円以上）、中小型（300億円以上、3,000億円未満）、超小型（300億円未満）

※「組入比率」はマザーファンドの対純資産比率です。

### 今後の銘柄紹介について

※ひふみ投信マザーファンドの純資産が拡大する中で、運用品質を維持しながらより多くのお客様に、ひふみの運用哲学や運用状況、投資先企業ご紹介させて頂くため、**2017年5月度の月次運用レポートより、組入上位10銘柄に加えて基準日の3ヶ月前の月末時点組入上位30銘柄を開示**させて頂きます。引き続き、長期投資の大切さ・素晴らしさ・楽しさをお伝えしながら、より一層、高い品質の運用と情報提供・お客様サポートに尽力してまいります。

4月の株式相場はシリア情勢の悪化や北朝鮮問題などの地政学的リスクの高まりを背景に序盤は右肩下がり余儀なくされましたが、終盤は過度の懸念材料が後退した事で大きく切り返し、月末の日経平均株価は前月比1.5%高の19196.74円に小幅反発しました。

4月の日経平均株価は軟調な展開で始まりしました。米国マクロ指標の予測比下振れが続いた他、FOMC議事録では金融緩和策の出口戦略言及が明らかになり、米国発の過剰流動性（金余り）相場の終焉懸念が高まりました。更に米国によるシリア攻撃を受けて地政学的リスクも高まりました。シリア攻撃に関しては一時的との見方でマーケットの反応は限定的でしたが、その後は米国、北朝鮮間の緊張が高まりました。これが為替市場で円の買い戻しを誘発した事で米ドル/円レートは約5カ月ぶりの水準まで円高が進み、日経平均株価は17日に18224.68円と3カ月半ぶりの安値まで売り込まれました。

しかし月後半に入ると地合いは一転、大きく切り返します。まずフランス大統領選で欧州離脱を訴えているルペン候補の当選が厳しい結果となった事が安心感を誘い、欧州市場を中心に地合いが好転しました。更に北朝鮮問題では核実験等のリスクが警戒されていた2つの重要イベントを無難に通過し、円安反転と共に日経平均株価は19196.74円まで上値を伸ばして月末を迎えました。



トレーディング部長  
岡田 雄大

## 運用責任者よりお客様へ

### 4月の運用について

4月は地政学的リスクの高まりとフランス大統領が極右政治家になるのではないかと懸念で中旬までは冴えない展開でした。特に北朝鮮と米国の緊張関係は一時一触即発のムードがありましたが、結果的には北朝鮮の態度もトーンダウンしており、地政学的リスクは後退しつつあります。さらにフランスの大統領選挙では、マクロン氏の優勢が伝えられてから、フランスのEU離脱リスクが後退したと考えられ、全世界的にリスクオンの雰囲気が強まってきました。

ひふみも地政学的リスクと米国及び日本の景気後退リスクに対応するため現金比率を最大で17%程度まで上昇させて、事態に備えましたが、地政学的リスクの後退とともに現金比率を14%程度まで下げました。しかしそれでも過去の中でも現金比率を高め保っているのは、短期的な相場の過熱感で市場が急落するリスクに備えているからです。

### 今後の運用について

地味で地道な中小型企业をメインに投資しながら、半導体関連の企業など業績の変化率の高い企業や業種に重きをおいて投資する戦略は前月と変わりません。

これからは決算発表が本格化してきます。投資先企業の決算の中身を精査しながら、より成長性のある企業の保有割合を引き上げて、そうでない企業の割合を引き下げていくという基本動作を徹底することが長期的なリターンを高めると考えています。

引き続き全力で運用を行ってまいります。ひふみをよろしくお願い致します。



代表取締役社長  
最高投資責任者  
藤野 英人

※組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。

毎月、トピックを用意して運用部のファンドマネージャー・アナリストのコメントを集めました。多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

### 今回のトピック：仕事の魅力



#### 藤野 英人

代表取締役社長  
最高投資責任者

良いことも悪いことも、楽しいことも悲しいこともいろいろ乗り越えて思うのは「好きな仲間と楽しく仕事をする」ことが一番で、それができている限り、この仕事は魅力的であり続けたいと思います。レオスで働く仲間のためにそうあるようにつとめます。



#### 湯浅 光裕

取締役運用本部長  
シニア・  
ファンドマネージャー

沢山のの人に会い、その人の人生を知る事が出来る。そしてそれを沢山の人们に知らせる事ができる。これが仕事の魅力です。投資の仕事をする事で自分の人生を楽しみながら、世界を明るく出来ると思っています。



#### 渡邊 庄太

運用部長  
シニア・アナリスト  
ファンドマネージャー

常にいろんな刺激を受けて、知的好奇心が活性化されつづけるところです。科学的かつ本質的に思考を深めつつ、おおらかに現実的な解答を得られると投資成果にもつながりやすくなります。



#### 八尾 尚志

シニア・アナリスト

運用という仕事は「トリビアの宝庫」を見つける楽しさと言え換えられるかもしれませんが。企業の社長にお目にかかり、工場見学を行い企業の現場を知り、また有識者にお会いしたりして自分の知識の深度を確認することで多様な業種・企業の「過去」「現在」「未来」を知る（あるいは予想する）ことが出来ます。これほど刺激的で知識欲を満たせることのできる仕事は稀有ではないでしょうか？



#### 栗岡 大介

シニア・アナリスト

銘柄の調査・運用を行うだけでなく、お客様と直接コミュニケーションできる出来る事が、弊社での運用の醍醐味です。投資活動だけでなく、さまざまなイベントの企画を通じて企業・お客様・株式市場の架け橋になれるように全力を尽くします。「信頼と希望のファンド（投信）」を目指します！



#### 佐々木 靖人

シニア・アナリスト

自分の調査活動を活発にすればするほど知識量が増え、速く賢く考えることが可能になりますが、ちょっとでも調子に乗ると相場から「お前は間違っているぞ」と指摘される点が魅力だと思っています。

## ひふみ投信の特色

「ひふみ投信」はマザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 「ひふみ投信」の運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

## ひふみ投信の投資リスク

### ■ 基準価額の変動要因

- 「ひふみ投信」は、マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

### ■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

#### 株価変動 リスク

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります。

#### 流動性 リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

#### 信用 リスク

有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となることを信用リスクといいます。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。

#### 為替変動 リスクと カントリー リスク

外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります。

※投資リスク（基準価額の変動要因）は、上記に限定されるものではありません。

## 当資料のご留意点

当資料は、レオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社から交付される投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

投資信託は預金等や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入頂いた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

当資料の情報の正確性について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料の市場見通しやグラフ・数値等は、当資料作成時点での当社の見解や過去の実績であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

## ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1151号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
受託会社：三井住友信託銀行株式会社  
販売会社：レオス・キャピタルワークス株式会社

当ファンドについてのお問い合わせ先

**レオス・キャピタルワークス株式会社**  
コミュニケーション・センター  
電話：03-6266-0123（受付時間：営業日の9時～17時）  
メール：cc@rheos.jp



## お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
当初設定日	平成20年10月1日
信託期間	無期限
決算日	毎年9月30日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。 ひふみ投信は、分配金再投資専用のため、分配金は自動的に再投資されます。
購入単位	1万円以上1円単位の金額指定で受け付けます。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額。（基準価額は1万口当たりで表示されます。）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	1口以上の口数指定または1円単位の金額指定で受け付けます。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額。（基準価額は1万口当たりで表示されます。）
換金代金	請求受付日から起算して5営業日目から支払われます。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。

## お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用：ありません  
 申込手数料・換金（解約）手数料・信託財産留保額 は一切ありません。  
 なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

運用管理費用 （信託報酬）	信託財産の純資産総額に対して年1.0584%（税抜年0.980%）の率を乗じて得た額 日々計算されて、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき 「ひふみ投信」の信託財産から支払われます。
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.0054%（税抜0.005%）の率を乗じて得た額（なお、上限を 年間54万円（税抜50万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。） 日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに「ひふみ投信」の信託財産から支払われます。
その他費用 ・手数料	組入価値証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）、先物取引・オプション取引等に 要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て 替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、 計算方法等を具体的に記載することはできません。